

## 特別の教育課程を編成して教育を行っている成果

本校では、これまで、学校支援委員会の支援を受け、ワカメやカキの養殖体験を中心とした海洋教育の推進を図ってきました。令和3年より、特別の教育課程特例校の指定を受け、新たに「海と生きる探究活動」を設定することによって、これまでの取組を踏まえた児童のより主体的な活動を促す学習の展開を図っています。

今年度、特例校として3年目を迎えましたが、これまでの取組によって、探究活動における各学年のテーマに対する児童一人一人の課題意識が確実に高まり、課題を自分事として捉えた探究活動につながってきていると実感しています。さらに、実践の積み重ねが、学習に向かう児童の意欲や態度を刺激し、思考力・判断力・表現力の向上も見られます。このことから、特別の教育課程を編成・実施することによって、児童の物事に対する考え方、取り組む姿勢、行動など、日常生活・社会活動において重要な影響を及ぼす能力、いわゆる「非認知能力」の向上が認められると考えます。

これらは、学力テストなどで数値化されない、子どもの将来や人生を豊かにする力ですが、本校では、非認知能力と認知能力の一体的な向上を目指しています。